

# iPhone および iPad 版 Cisco Jabber 12.8 リリースノート

初版：2020年1月22日

## リリース 12.8 の新機能

### コール ピックアップのサポート

ユーザは、モバイルデバイスでコール ピックアップを使用できるようになりました。グループコールピックアップ機能を使用すると、ユーザは別のグループ内の着信コールをピックアップできます。サーバ側で応答グループを設定します。Jabber でこの機能を設定するには、次の既存のパラメータを使用します。

- EnableCallPickup (デフォルト: false)
- EnableOtherGroupPickup (デフォルト: false)
- EnableGroupCallPickup (デフォルト: false)

コール ピックアップの働きについては、『*Feature Configuration Guide for Cisco Jabber*』を参照してください。

### 音声ハントグループの機能拡張

モバイルクライアント上で、ハントグループのログインまたはログアウトができるようになりました。

詳細については、*Cisco Jabber* の機能設定のガイドのハントグループのセクションを参照してください。

### ボイスメールの改善

リリース 12.7 のボイスメール機能向上のため、デスクトップクライアントからモバイルクライアントに拡張しました。

ユーザは、コールを発信せずにボイスメールを作成し、1つ以上の連絡先にボイスメールを送信できます。ボイスメールサーバの管理者は、ユーザがボイスメールを送信できる同報リストを作成することもできます。ユーザは、ボイスメールサーバのカatalog から受信者を選択できます。

ユーザは、ボイスメールの送信者またはそのメッセージのすべての受信者に直接返信できます。ユーザは、ボイスメールを新しい受信者に転送することもできます。

### チーム メッセージング モードのカスタム連絡先

Jabber チームのメッセージモード展開では、カスタム連絡先をサポートしています。デスクトップクライアントで、カスタム連絡先を作成、編集、および削除できるようになりました。これらの連絡先は、モバイルクライアントでも使用できます。ただし、モバイルクライアントからカスタム連絡先を作成、編集、または削除することはできません。

### Webex Control Hub での Jabber 分析

導入環境で Webex Control Hub が設定されている場合は、コントロールハブを介して Jabber 分析にアクセスできます。この機能は、次の展開モードで使用できます。

- オンプレミスと完全な UC
- オンプレミスの IM のみ
- オンプレミスの電話専用
- Jabber と Webex Messenger

Jabber 分析では、次のような、重要なパフォーマンス指標 (傾向含む) を提供します。

- アクティブ ユーザ
- メッセージが送信されました
- Jabber で作成または受信した通話
- Jabber のスクリーン共有

詳細については、*Cisco Jabber* の機能設定ガイドを参照してください。

## 要件

### Cisco Jabber 要件

多くの Cisco Jabber 要件は複数のクライアントタイプ間で共通です。クライアント固有の要件はリリースノートに文書化されていて、他のすべての要件は *Cisco Jabber* 用プランニングガイドに文書化されています。

### iPhone および iPad 版 Cisco Jabber のオペレーティング システム

サポートされている最新のオペレーティングシステムバージョン情報については、App Store を参照してください。



#### 重要

Cisco は、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber の現在の App Store バージョンのみをサポートします。すべての iPhone および iPad 版 Cisco Jabber リリースで発生した障害は、現在のバージョンに対して評価されます。

## iPhone および iPad 版 Cisco Jabber のハードウェア要件

iOS 12.X、iOS 13.X および iPadOS以降の iPhone および iPad 版 Cisco Jabber でサポートされる Apple デバイスは次のとおりです。これらのバージョンにアップグレードされないデバイスはサポートされていません。

| Apple デバイス  | バージョン   |
|-------------|---|
| iPad        | 第 5 世代、第 6 世代および第 7 世代  |
| iPad Air    | Air 1、Air 2 および Air 3   |
| iPad Pro    | 9.7 および 10.5 インチ<br>12.9 インチ、第 1、第 2 および第 3 世代                                      |
| iPad mini   | Mini 2、mini 3、mini 4 および mini 5   |
| iPhone      | 5s、6、6 Plus、6s、6s Plus、7、7 Plus、8、8 Plus、X、Xs、Xs Max、11、11 Pro、11 Pro Max、XR および SE |
| iPod Touch  | 第 6 世代  |
| Apple Watch | Apple Watch および Apple Watch 2、3、4 で動作している WatchOS 5。                                |

iPhone および iPadでは、次の Bluetooth ヘッドセットがサポートされます。

| メーカー          | モデル   |
|---------------|---|
| Apple 社       | AirPod  |
| Cisco         | 561、562   |
| Jabra         | BIZTALK 2400、Easygo、Evolve65 UC ステレオ、EXTREME 2 および Motion <sup>1</sup> 、PRO 9470、Cisco 用の Speak 450、Speak 510、Stealth Supreme UC、Wave + |
| Jawbone       | ICON (Cisco Bluetooth ヘッドセット用)  |
| Plantronics   | Voyager Edge、Voyager Edge UC、Voyager Legend、Voyager Legend UC   |
| Sony Eriksson | MW-600  |

<sup>1</sup> は、Cisco Jabber コールの Bluetooth 制御に対応しています。この機能はファームウェアバージョン 3.72 でのみサポートされます。

## アクセシビリティ

### スクリーンリーダー

iPhone および iPad 版 Cisco Jabber は、VoiceOver スクリーンリーダーと互換性があります。最適なユーザエクスペリエンスを確保するために、スクリーンリーダーを必要とするユーザは常に最新のバージョンを使用する必要があります。

### Assistive Touch

Explore by Touch を使用して iPhone および iPad 版 Cisco Jabber をナビゲートできます。

## 制限事項および制約事項

- Apple には、iOS 13 で信頼済み証明書に対する新しい要件があります (<https://support.apple.com/en-us/HT210176> を参照)。ユニファイドコミュニケーションマネージャ、IM およびプレゼンス、Expressway サーバの証明書がこれらの要件を満たすようにしてください。証明書がこれらの要件を満たしていない場合、セッションごとに証明書を承認するよう求めるメッセージがユーザに表示されます。
- 2G、3G または 4G ネットワークで Expressway for Mobile and Remote Access を使用して iPhone および iPad 版 Cisco Jabber で発信すると、ネットワークの不安定性から音声品質の問題が発生する可能性があります。
- バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよび Remote Access で Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバーリーチを有効にする必要があります。詳細については、*Cisco Jabber 12.0* の機能構成ガイドのシングルナンバーリーチの有効化のセクションで制限を参照してください。
- モバイルクライアントのための Cisco Jabber は、電話だけのアカウントを持つユーザーのお気に入りアイコンを表示されません。
- Apple プッシュ通知なしでは、Cisco Jabber は中断され、着信やチャットを受信、iOS は Cisco Jabber を復帰しません。数分後、または Cisco Jabber が前景に撮影されたとき通話やインスタントメッセージがデバイスに表示されます。この問題を回避するには、iOS デバイスで **設定 > 一般的な > リセット > ネットワーク設定のリセット** を使用してネットワーク設定をリセットします。
- ユーザーは、ハイブリッドクラウドモードで彼らがいる場合を除き、手動で電話サービスサーバーをもはや編集できます。ハイブリッド展開では、管理者は編集可能に電話サービスサーバーを構成できます。
- 固定電話の機能の最初の使用は、企業ネットワークまたは VPN 適切な証明書のインストールを確認するにしなければなりません。
- 音声ピンはバックグラウンドノイズに非常に敏感、バックグラウンドノイズをユーザが何も入力しない時のユーザ入力として解釈されることが Voice Mail の認識。この機能を無効にするには <https://www.Cisco>

[.com/c/en/us/support/unified-communications/unity-connection/products-maintenance-guides-list.html](https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unity-connection/products-maintenance-guides-list.html)で System Cisco Unity Connection アドミニストレーション ガイドを参照してください。

- Cisco Unified Communications Manager の証明書が中間証明機関によって発行されたとき、証明書検証ウィンドウがポップアップします。中間証明機関ではなくルートの署名がある証明書を使用します。
- 10.5 リリース以降では、構成、連絡先、資格情報、履歴、ログ、写真などを含むすべての Cisco Jabber アカウント関連ファイルは、プライバシー上の理由により iCloud と iTunes にバックアップされません。
- Cisco Unified Communications Manager 11.0 - ユーザーの作成と構成のデバイス-RSA のみ、EC のみ、EC を優先すると、バックアップまたは RSA キーの順序を指定できます。今 Cisco Unified Communications Manager 11.0 ユーザーのためのデバイスを作成する場合。Cisco Jabber による EC のみオプションが現在サポートされなくて、それを選択するとクライアントがサーバーへの接続に失敗した場合があります。
- バックグラウンドで実行している Jabber では、ユーザーがネットワーク間を移動しようとする場合;たとえば、WiFi から 3G など、クライアントをサーバーから切断します。再接続できるまで 11 分かかる場合があります、またミスコールにつながる場合があります。ミスコールを避けるために、Apple プッシュ通知サービスを有効にすることを推奨します。
- Cisco Jabber に共通 Id に移行しているいくつかのユーザーの署名に関する既知の問題があります。ユーザがユーザ名とパスワードを入力する場合に、誤ったユーザ名またはパスワードエラーメッセージを受信する場合は、次のナレッジベース記事を参照してください。  
[https:// Cisco -support.webex.com/guest/articles/en\\_US/Troubleshooting/WBX000019555/myr=false](https://support.webex.com/guest/articles/en_US/Troubleshooting/WBX000019555/myr=false)。
- CallKit 機能は中国では政府/自治体 規制により無効です。

## iPhone

- 特定の制限のため、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber が iOS で実行されている場合は、着信通知に 100% の信頼性を必要とするユーザーに対し、Cisco Unified Communications Manager にシングルナンバー リーチ (SNR) 機能を構成します。次のような制約があります。
  - iOS はリソースを保全するため、バックグラウンドで実行されている Cisco Jabber および他のアプリケーションをシャットダウンする場合があります。クライアントが再起動しようとする、呼び出しを見逃す可能性があります。影響を最小化するために、Apple プッシュ通知サービスを有効にすることを推奨します。
  - Apple プッシュ通知 (APN) を使用しない場合、デバイスは、スリープモードの時に、Wi-Fi データネットワークからモバイル音声ネットワークに接続を切り替える場合があります。この問題のため着信コールをミスする場合があります。この問題を防ぐためには、iPhone の設定に移動し、**携帯電話のデータ** をオフにするか、**SNR** をオンにします。
  - オンデマンド接続が有効であり、ユーザーがネットワークを変更する場合に、VPN を切断できます。iPhone および iPad 版 Cisco Jabber は、VPN を介して再接続するまでに

11 分かかることがあります。この問題は、着信のミスコールにつながる場合があります。これは、Wi-Fi 信号が安定していない場合、または、モバイルネットワークが優先され Wi-Fi とモバイルネットワークを切り替える場合で、Jabber は移行中のために電話機に迅速に接続することができない場合に発生します。iPhone および iPad 版 Cisco Jabber の再接続後、アカウントで Voice Mail を有効にしているユーザは、Voice Mail に行ってしまったすべてのミスコールについての Voice Mail 通知を受け取ります。再接続する時間を最小限に抑えるため、ユーザーは接続環境を変更した後に、アプリをフォアグラウンドに移動することができます。また、Apple プッシュ通知サービスを有効にすることも推奨します。

- **Cisco Webex Meetings** — ミーティングサイトタイプが ORION の場合、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber は、モバイルおよび Remote Access ネットワークの Expressway 上で Webex Meetings を開始できません。
- iPhone の Cisco Jabber がパケット損失のためにプライマリのサブスクライバに到達できない場合、セカンダリの CM ノードにフェールオーバーしません。詳細については、次のサイトを参照してください。 [CSCux83785](#)。
- Cisco Unified Communications Manager で Dial via Office を Reverse (DVO-R) に設定している場合、次の内容を検討してください。
  - モバイルネットワークに接続できるデバイスである必要があるため、この機能は iPhone のみに適用され、iPad や iPod Touch のデバイスはサポートしていません。
  - 社内ネットワークの外部にいる場合は、Expressway for Mobile and Remote Access 経由で DvO-R コールを行うことができます。DVO-R は、Cisco Expressway X8.7 上および Cisco Unified Communications Manager 11.0(1a)SU1 でサポートされています。
  - DVO が有効になっているデバイスは、Cisco Unified Communications Manager 8.6 以上での登録時に問題が発生する恐れがあります。Cisco Unified Communications Manager 管理デバイスから該当するデバイスをリセットすると、この問題が修正されます。
  - この機能を使用するには、Cisco Unified Communications Manager がリリース 8.6.2 SU4、9.1.2、または 10.x である必要があります。
  - この機能は、セキュアコール機能を組み合わせて使用できません。DVO-R が有効な場合、セキュアコールを確立できません。
  - Cisco Unified Communications Manager に制約があるため、ユーザが SIP トランク経由で無効な電話番号に DVO-R 発信をかけると、その番号が無効である旨の音声メッセージは流れずに数秒無音になります。
- Cisco Unified Communications Manager 通話でユーザにモバイルからの着信通話があると、iPhone が鳴りはじめ、ユーザにモバイルからの着信通話に回答するかしないかを促します。これと同時に、Cisco Jabber 上の Cisco Unified Communications Manager 通話は自動的に保留されます。
- Cisco Jabber のチャットと着信を逃さないようにするには、**[iOS 設定] > [通知センター]** で、Cisco Jabber の音声設定がオンになっていることを確認してください。

- VoIP 通話の発信中に、Cisco Unified Communications Manager 通信で着信があると、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber が Voice Mail にその着信通話を送信します。Voice Mail がない場合には、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber はその着信を無視します。
- アドホック会議の参加者の最大人数は、TCT デバイス発信の最大人数である 3 人に制限されています。アドホック会議の最大参加者数は、Cisco Unified Communications Manager の [サービスパラメータの設定] > [クラスター全体のパラメーター] > [必要な最大アドホック会議] で設定します。
- 企業内の Wi-Fi や企業内のモバイル データ ネットワークではない場合、音声とビデオの品質は保証されません。
- ビデオ通話の品質は、ネットワーク接続によって異なります。Cisco Technical Assistance Center (TAC) は、3G または 4G ネットワークを使用して iPhone および iPad 版 Cisco Jabber を Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント または 別の VPN クライアント と接続する場合、ビデオ品質のトラブルシューティングを行うことができません。
- iPhone に着信通話を受信すると、電話は他の全てのアプリケーションのマイクを自動的に無効化し、また、他の着信を受信する必要がある状態であることを現在の発信者に通知する機会もありません。新たな着信通話を受けると、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber の Cisco Unified Communications Manager 通話は自動的に保留となり、電話通話を終了するまで返信することができません。この問題を回避するには、着信を受け取らずに、再開をタップすると現在の発信者と再び会話ができるようになります。お使いのデバイスがロックされている場合、Sleep/Wake ボタンの On/Off を素早く 2 回押して着信を拒否し、再開をタップします。
- SIP ダイジェスト認証はサポートされていません。
- ディレクトリ ソースとしての Cisco Unified Communications Manager は、Cisco Unified Communications Manager のノードが処理できるデバイスのキャパシティの 50% までスケールリングが可能です。
- デバイスが応答不可 (DND) モードでロックされている場合、Cisco Jabber 着信を受信すると振動します。
- iOS 10 で Cisco Jabber 11.8 を使用している場合、CallKit が Apple Watch では動作しないため、Apple Watch で着信通知を受け取ることができません。これは Apple iOS の制限です。
- バックグラウンドで数時間経つと、Jabber は通知なしで再起動します。

## iPad

- ユーザがネットワーク間を移動していると、応答可能性ステータスが正確に示されない場合があります。
- TelePresence または ビデオブリッジを使用してデバイスに接続する場合、Cisco TelePresence System (CTS) デバイスにより、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber は相互運用性と最大限のビデオ品質をサポートします。ビデオ通話に参加するために使用できるデバイスの数は、マルチポイント コントロール ユニット (MCU) と会議ブリッジで定義されている設定によって異なります。

**CTS の相互運用に必要なバージョンと設定**

VCS コール制御環境については以下のとおりです。

1.9.1(68) またはそれ以降のファームウェアのバージョン、すべての CTS デバイスを使用する必要があります。

Cisco Unified Communications Manager コール制御環境については以下のとおりです。

- 1.9.1(68) またはそれ以降のファームウェアのバージョン、すべての CTS デバイスを使用する必要があります。
- iPad および CTS のメディア領域を作成するには以下の手順に従ってください。
  1. 2つの領域のうち、1つ目はCTS用でビデオ通話の最大ビットレート 3200 Kbps、2つ目は iPad 用でビデオ通話の最大ビットレート 758 Kbps でプロビジョニングします。
  2. 手順 1 で説明されているように、CTS 領域から iPad 領域へ領域をリンクさせ、ビデオ通話の最大ビットレートを 512 Kbps とします。

VCS のファームウェアとハードウェア コードブックのバージョンを確認するには、Cisco TelePresence System 管理のデバイス情報画面を確認します。

セットアップの詳細については、Cisco Unified Communications Manager 管理ドキュメンテーションを参照してください。

- 自分の組織内のユーザーの連絡先をブロックすることはできません。
- iPad 以外の別のデバイスで連絡先のグループを削除しても、iPhone および iPad 版 Cisco Jabber には表示が残ります。変更を有効にするためには、サインアウトし、サインインしなおす必要があります。
- **[Webex ミーティング]** でサインインやタップをして会議を開始するなどの操作を開始し、その操作が完了する前に iPhone および iPad 版 Cisco Jabber をバックグラウンドに移すと、アクションを正常に完了できません。
- **[Webex ミーティング]** をタップして会議を開始する場合、会議の招待状は会議の開始時点もしくは会議が開始してから60秒経過した時点で送られます。
- Cisco Jabber 通信中に Cisco Jabber をバックグラウンドに移動させると、IOS バージョンによっては発信インジケータが Cisco Jabber が録音中である旨を表示することがあります。

**Apple Watch**

通知は Jabber チームメッセージモードの Apple Watch ではサポートされていません。

## パフォーマンスと動作に関するメモ

### 複数リソースのログイン

ユーザーが、クライアントの複数のインスタンスに同時にサインインした場合、チャット機能は次の動作をします。

- 最初のチャットの受信中のメッセージは、すべてのクライアントに送信されます。
- 受信チャットメッセージに応答する最初のクライアントが、後続のすべてのメッセージを取得します。他のクライアントは、これらの後続の受信メッセージを取得できません。
- クライアントがチャット機能を5分間の使用しないときに、次の受信メッセージはすべてのクライアントに再び送信されます。

### エンタープライズグループの連絡先解決

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に1つずつ解決します。結果として、エンタープライズグループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカルキャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。

## 注意事項

警告では予期しない動作について説明します。次の各項では、最新情報の取得方法について説明します。

### バグ重要度レベル

既知の欠陥、つまりバグには、欠陥の優先順位を示す重大度レベルがあります。これらのリリースノートには、次のバグタイプが含まれています。

- 重要度レベル 1 または 2 のバグすべて
- 顕著な重要度レベル 3 のバグ
- 重要度 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべての不具合

| 重要度                     | 説明  |
|-------------------------|---|
| 1 壊滅的<br>(Catastrophic) | 一般的な状況では、システム全体が失敗したり、主要なサブシステムが動作を停止したり、ネットワーク上の他のデバイスが中断したりすることがあります。回避策はありません。 |
| 2 重大<br>(Severe)        | 重要な機能は使用できず、回避策も存在しません。他の機能とネットワークの残りの部分は正常に動作しています。                              |

| 重要度                     | 説明  |
|-------------------------|---|
| 3 中程度<br>(Moderate)     | エラーは異常な状況で発生するか、またはマイナー機能がまったく機能しないか、または他の障害が発生しますが、影響が少ない回避策が存在します。<br>これはドキュメンテーションバグの最上位レベルです。 |
| 4 軽微 (Minor)            | 異常な状況ではエラーが発生しますが、操作は基本的に介入なく復旧します。ユーザーは回避策をインストールする必要がなく、パフォーマンスへの影響も許容できます。                     |
| 5 表面的<br>(Cosmetic)     | 欠陥がシステムの機能に悪影響を及ぼすことはありません。   |
| 6 機能強化<br>(Enhancement) | 新機能または機能改善の要求。  |

## バグの検索

ここに記載されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

### 手順

- 
- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search>に移動します。
- ステップ 2** 自分の Cisco.com のユーザー ID とパスワードでサインインします。
- ステップ 3** 特定の問題に関する情報を検索するには、**[Search for]** フィールドに不具合の ID 番号を入力し、**[Enter]** をクリックします。また、製品ごとに検索してリリースすることもできます。
- 

## リリース 12.8 で未解決の問題

| ID                         | 重大度 | 見出し   |
|----------------------------|-----|---|
| <a href="#">CSCvs56188</a> | 3   | Jabber iOS (APNS セットアップ以外) は、iOS アップグレード後、Jabber アイドルアイドル状態が 3～8 分維持した後にオフラインになる。 |
| <a href="#">CSCvs58595</a> | 3   | ホストを割り当てた後、CMR 会議の [すべてミュート] オプションが機能しない  |

## リリース 12.8 で解決済みの問題

| ID                         | 重大度 | 見出し  |
|----------------------------|-----|--|
| <a href="#">CSCvr12542</a> | 3   | Jabber は、MRA を介したフェールオーバー シナリオのアクセス トークンを更新しない |

| ID                         | 重大度 | 見出し  |
|----------------------------|-----|--|
| <a href="#">CSCvr97701</a> | 3   | 連絡先を検索しているときに iOS 版 Jabber がクラッシュする                  |
| <a href="#">CSCvs51394</a> | 3   | 連絡先の検索時に、iPhone 版 Jabber バージョン 12.7 の検索メニューが表示されなくなる |

